

## ■ DX 推進への取り組み

### 1. デジタル技術が社会や当社に及ぼす影響について

「2025年の崖」（既存システム老朽化・ブラックボックス化）、消費者のマインド行動の変化（「モノ消費」から「コト消費」への移行）、デジタル化によるビジネス環境の激変（既存ビジネスの消失）により、企業を取巻く環境はますます複雑さや不透明さを増しています。

予測困難な時代においては、自らデジタルデータ/技術を最大限に活用し、顧客や社会のニーズからビジネスモデルを変革させていくとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化、風土を変革させ、競争優位性を確立させることが求められております。

### 2. DX ビジョン

デジタル技術を活用して、よりよい社会を実現するため、私たちのエクスペリエンスにもとづくサービスを提供し続けます。

### 3. ビジネスモデルの方向性

当社は自社のDXを推進すべく、社内のデジタル化とそれにより蓄積されたデジタルデータの活用による新たな価値創出を目指します。

また、これまで積み上げたシステムインテグレーションの実績と私たちのエクスペリエンスにもとづくDXソリューションを提供し、お客様のDX推進をサポートし、競争力向上に貢献してまいります。

### 4. DX 推進体制

戦略のスムーズな進行のため、2021年4月に、以下の役割を持つ組織を技術本部配下に新設しました。

- ・社内のDX推進（社内DX推進Gr）
- ・社内外向けサブスクリプションサービス創出（新規ソリューション開発Gr）

また、2023年4月には取締役社長をプロジェクト長とし、7つの本部の責任者による組織となりました。

### 5. DX 人材育成

人材の育成については、以下を重点施策として位置づけ推進しております。

- ・チャレンジと成長を応援する新人事制度の策定とキャリアパスの再定義、G-COMPACT（自社サービス）によるスキル可視化と分析、改善
- ・DXに纏わるテクノロジー人材の育成
- ・DXアドバイザー（中小企業向けコンサルティング）の育成

### 6. DX 戦略の進捗指標

DX推進の進捗状況については、以下を指標値として目標を設定し、PDCAを回しております。

- ・DXソリューションの取引件数と売上高
- ・DXに纏わるテクノロジー関連資格の取得者数

### 7. 経営者 DX 推進メッセージ

サン・エム・システムは、ビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立するため、デジタルトランスフォーメーション（DX: Digital Transformation）に取り組んで参ります。

DX戦略として、「デジタル技術の向上」、「デジタル人材の育成」を推進し、今後も当社のビジネスモデルの変革への取り組み状況を発信して参ります。

サン・エム・システム株式会社  
取締役社長 林田 栄一